

## 糖尿病友の会

# 美濃菊会



当院には、糖尿病患者様の日常生活をサポートするための『美濃菊会』があります。羽島市の花になっていく美濃菊から命名され来年二十周年を迎えます。医師、看護師、理学療法士、管理栄養士、臨床検査技師、薬剤師など様々な職員が講師を担当している糖尿病教室をはじめ、外部から講師をお招きして特別講演も開催しています。また、十一月の世界糖尿病デーに合わせて定例会を開催しています。患者様と医療スタッフで食事を囲み、普段の診察の時には話せないようなことを相談したり、世間話もしています。一日に必要な野菜の重さを当てるクイズや、食事のエネルギーを考えて組み合わせる神経衰弱ゲームなどもあります。心ばかりではありますが、景品もご用意して皆さんに楽しいひと時を過ごしていただけるよう企画しています（現在、コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止が続いております）。糖尿病でお悩みの方々にとって心の支えになりたいと思いますので、興味を持たれた方は是非お声掛けください。

看護師 政井ゆかり



私たちがお手伝いさせていただきます



## 新たに3名が合格

糖尿病から腎症になり透析を導入することになった患者様からよく耳にするのは「もつと日常生活を気にしていれば透析しなくても良かったかもしれないのに」という言葉でした。血液透析は週3回通院という生活をしなければならず、その都度太い針を刺し痛い思いもなければいけません。病気になる前のような日常生活が送れず、「生きている楽しみがない。」とおっしゃる方もあり、悩みを打ち明けられる事もあります。私は、このような後悔を減らし、不安な気持ちの相談相手になりたいと思います。糖尿病療養指導士を目指しました。無事に合格してスタートラインに立つことが出来たので、患者様の支えになれるよう努力していきたいと思えます。

看護師 児玉享子（写真左）

